



MAKE NEW STANDARDS
東海国立
大学機構



高山市・岐阜大学発表資料

令和5年3月17日(金)

高山市と国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学医学部は 医療人育成等を目的とした覚書を締結します

高山市と国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学医学部は、「高山市と岐阜大学との連携に関する協定書」(平成21年4月17日締結)に基づいた連携を、医療者教育の充実及び発展並びに人材育成の観点から具体的に取り組むことに合意し、以下のとおり覚書を締結します。

つきましては、岐阜大学医学部において覚書締結式を開催しますので、報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひ取材・報道のほどよろしくお願いいたします。

記

1. 日時 令和5年3月29日(水) 14時45分～15時00分
2. 場所 岐阜大学 医学部棟 1階応接室(岐阜市柳戸 1-1 詳細は別紙参照)
3. 出席者
(署名者)

| | | | |
|------|-----------------|------|-----|
| 岐阜大学 | 大学院医学系研究科長・医学部長 | なかしま | しげる |
| | | 中島 | 茂 |
| 高山市 | 市長 | たなか | あきら |
| | | 田中 | 明 |

(陪席者)

| | | | |
|------|---------------|------|------|
| 岐阜大学 | 副研究科長／副学部長 | やまぐち | しゅん |
| | | 山口 | 瞬 |
| | 副研究科長／副学部長 | うしこし | ひろあき |
| | | 牛越 | 博昭 |
| | 医学教育開発研究センター長 | さいき | たくや |
| | | 西城 | 卓也 |
| 高山市 | 市民保健部長 | はしもと | ひろし |
| | | 橋本 | 宏 |
| | 市民保健部医療技監 | かわしり | ひろあき |
| | | 川尻 | 宏昭 |
| | 岐阜大学医学部招へい教員 | | |

司会者 高山市医療課長

4. 連携協力事項

- (1)教育・人材育成に関すること。
- (2)学術上の調査研究に関すること。
- (3)地域の保健・医療の充実に関すること。
- (4)地域の課題解決に関すること。
- (5)その他両者が必要と認める事項に関すること。

5. 期間

3年とし、以後、3年ごとに更新します。

6. 経緯

- 高山市と岐阜大学は、平成21年4月17日に、多様な分野で包括的に連携協力し、地域社会の発展と人材育成を目的とした「高山市と岐阜大学との連携に関する協定」を締結しました。
- 協定書第2条においては連携協力内容として
 - (5)地域力の向上に関すること。
 - (6)地域の課題解決に関すること。
 - (7)地域医療の充実に関すること。
 - (9)人材の育成に関すること。が挙げられています。
- これまで高山市では、「高山市の地域資源(医療・保健・介護の人材・施設等)を利用して、この地で人材を育て、その中から、地域で活躍する人材を確保する」施策を展開してきており、岐阜大学医学部の依頼に応じて、医学生、研修医や専攻医の研修受入れなどを行ってきました。
- そしてこの度、この実績を踏まえ、医療者教育の充実及び発展並びに人材育成の観点から具体的に取り組むことに合意し、覚書を締結することとなりました。
- 岐阜大学医学部は、寄附講座以外に自治体と協定書や覚書を締結することは初めてであり、高山市は岐阜大学の特定の学部と覚書を締結することは初めてです。
 - ※高山市は、令和5年3月13日に、徳島大学医学部と連携協定を締結しました。

7. 今後の展望

- 岐阜大学医学部では、高山市をフィールドに、大学や都市部では学べない、地域医療やリアルな体験等のつみかさね学習教育、研究により、岐阜大学医学部が目指す人にやさしく、岐阜に生き、世界に羽ばたく人材育成につなげます。
- 高山市は医療人の育成に寄与し、医療従事者等の質の向上を図り、より良い医療人を育成する環境づくり、将来の医療人材の確保につなげます。
また、大学の知見や学生の声などを地域振興に活かします。



8. 新規連携協力事業

- 令和5年度から、西城卓也教授(岐阜大学医学教育開発研究センター長)の依頼を受けて、医学教育開発研究センターと教務厚生委員会が主催する医学科1年生の初期体験実習を高山市内の医療機関(高山赤十字病院・久美愛厚生病院・高山市国民健康保険久々野診療所・高山市国民健康保険朝日診療所)で行い、1学年の半数約60名が、高山市をフィールドに医療の現場を見学・体験します。

【高山市と岐阜大学医学部とのこれまでの主な連携協力内容】

(高校生)

- ・令和3年度から始まった飛騨メディカルハイスクールに、高山市からの依頼に応じて、岐阜大学医学部から講師を派遣しています。
- ・高山市が岐阜大学医学部に依頼し、岐阜大学医学部附属病院の医師が高山西高等学校の「探究飛騨」(高校生の調査研究活動)に協力しています。

(医学生)

- ・平成29年より、森田浩之教授(大学院医学系研究科総合診療科・総合内科学)の依頼を受けて、高山市の川尻医療技監が岐阜大学医学部の非常勤講師(令和3年度より招へい教員)として、総合診療科・総合内科学分野について、医学科5年生の授業を毎年1回行っています。
- ・令和2年度より森田浩之教授の依頼を受けて、医学科6年生(令和3年度から医学科5～6年生)の選択臨床実習を高山市南高山地域医療センター(高山市国民健康保険久々野・朝日・高根診療所)で行っています。
- ・岐阜大学医学部附属地域医療医学センターからの依頼に応じて、高山市国民健康保険の各診療所では、医学科全学生を対象とした、へき地医療を体験する夏季研修を受入れています。
- ・令和4年度には、医学科1年生の地域医療体験実習(必須授業)の1つとして、高山市国民健康保険朝日診療所において牛越博昭教授(岐阜大学医学部附属地域医療医学センター長)と川尻医療技監が、岐阜大学の西城卓也教授等と遠隔授業を行いました。

(研修医)

- ・平成31年度より、岐阜大学医学部附属病院の研修医2年次の地域医療研修(4週間)を、高山市南高山地域医療センターにおいて受入れています。

(専攻医)

- ・令和2年度には、岐阜大学のプログラムで総合診療専門医を取得しようとする専攻医を高山市南高山地域医療センターで1年間受入れました。

| 問合先 | |
|--|---|
| 高山市市民保健部医療課 | 岐阜大学医学系研究科医学部 |
| 課長 坂本 和彦 係長 清水 今日子 電話 直通 0577-35-3177 (内線 2802) | 事務長 佐藤 忠 事務長補佐 酒光 伸嘉 電話 直通 058-230-6052 |

(別紙)

岐阜大学医学部棟案内図



- 医学部棟はオートロックとなっております。医学部棟正面玄関にあるインターホンで取材に来た旨を伝え、入館してください。
- 応接室は玄関に入って左手になります。